広がる5Sの輪

足利5S学校ニュース

整理 清掃 清潔 整頓 躾 5S

固定費の削減に成功！ 足利流5Sに取り組む実践企業

㈱エステート・ワン

足利流5S活動（整理、清掃、整頓、清潔、躾）の普及に取り組む足利5S学校（石井金吾校長／㈱石井機械製作所取締役会長・当所常任顧問）では、市内外で活躍する中小企業の5S導入の支援をしている。今号より、小規模事業者で5S活動を展開している企業を順次紹介していく。

5Sを始める前の事務所

【会社概要】
㈱エステート・ワン
代表取締役社長　春山勝義
所在地／足利市伊勢町3丁目4-14　営業時間／平日9時～18時
連絡先／0284-44-1691　土日祝日10時～18時
業　種／不動産業　社員数／12名　定休日／第2火、毎週水曜
創　立／1988年(昭和63年)　http://www.estateone.co.jp/

顧客満足と社員満足をめざす5Sの取り組み

㈱エステート・ワン（春山勝義社長）では、本社を2010年11月に移転以降、事務所は整理しきれておらず書類を探す、歩行が困難な所もあったような状態であったが、2012年の第1回世界5Sサミットを機会に5S導入に踏み切った。

まずは、※足利5S学校小規模企業5S支援制度を活用して、2012年10月からきむら5S実践舎の指導のもと5S活動を展開した。5Sの効果としては、固定費が削減できたという点である。備品を整理することによって、必要な数が分かるようになり、計画的に発注ができるようになったこと。次に、チーム意識が上がってきた点である。これは共有する資料やファイルの中身も5Sされ、担当以外にもわかりやすく整理できるようになったこと。そして、全員で5S活動が展開できてきた点である。

代表の春山社長は、「これからの5S活動に関しては、まず全員が5Sの強化に取り組むこと。机上の整理整頓の徹底や備品の使用頻度の確認をシステム化にすること、事務所内の掲示物や棚などを見直すこと、そして最終的には、5Sを通じて社員満足を増やして、顧客満足につなげていきたい」と語ってくれた。（柏崎記）

※小規模企業5S支援制度とは、小規模事業者の円滑な5S導入の支援を目的に、インストラクターと専門家（きむら5S実践舎）による実践的な訪問指導で企業の現場改善による経営力向上を支援するもの。

対象は、従業員数20名以下の足利市内の小規模事業者。業種業態は問いません。

内容は、足利5S学校の5Sインストラクターと専門家による現場実践指導、年間6回の巡回指導を2年間継続（基本）。

費用は、2万円（1回）×6回（1年間）×2年＝24万円を企業が負担するもの。但し、消費税は別途。

毎朝15分全員清掃

現在の店舗兼事務所

5S実践企業への視察受入支援（最近の受入状況）
足利市外から145名が足利流5Sを学ぶ!!

視察日時	視察先	参加者数	地域	受入企業①	受入企業②	受入企業③
11／17	小山西工業会	20名	栃木県	㐂工コアール	おしかフラワーパーク	㐂澤井製作所
11／19	白南㐂の㐂	9名	台　湾	足利商工会議所	オグラ金属㐂	
11／20	村田発條㐂	13名	栃木県	菅野産業㐂	おしかフラワーパーク	オグラ金属㐂
11／26	日本インダストリアル・エンジニアリング協会	50名	東京都	アキレス㐂	㐂ギャバン 関東工場	足利回陽㐂
11／27	一般社団法人 日本経営協会	16名	東京都	㐂澤井製作所	おしかフラワーパーク	
11／27	一般財団法人 海外産業人材育成協会（HIDA）	25名	東京都	オグラ金属㐂	㐂工コアール	㐂精機製
12／1	公益財団法人 大平洋人材開発センタークラインナム事業	8名	大阪府	足利商工会議所	㐂澤井製作所	菅野産業㐂
12／4	栄研㐂㐂	4名	栃木県	オグラ金属㐂		

1/21(木) 1月ネットワーク見学会 参加者募集

足利5S学校では、次のとおり5S事業所の見学会を開催する。

■日時／1月21日（木）午後3時30分～午後5時
■会場／㈱石井機械製作所（足利市福富新町726）
☎0284-71-4611
■参加費／1000円
尚、足利5S学校会員（個人・法人）は、1会員につき1名は無料で年間を通じ参加できる。
■定員／20名（1社1名まで）申込先着順・定員になり次第締切り

㈱石井機械製作所全景

【足利5S学校】月例ネットワーク工場見学会

全社員に5S意識が浸透 鈴木産業㈱

足利5S学校では、11月17日に鈴木産業㈱（鈴木利男社長・当所常議員）で、月例ネットワーク工場見学会を行い、15名が参加した。

当日は、鈴木産業㈱鈴木利男社長が歓迎の挨拶を行ったあと、会社の概要と5S活動の取り組みについて説明をした。続いて、5S実践現場を視察した。

同社は、冷暖房設備工事を業務として1960年4月に設立され、オフィスビル、商業施設、学校、病院、ホテル、工場、官公庁施設等の空調、給排水衛生設備の設計、施工及びメンテナンス業務をしている。

5Sを取り組みはじめたきっかけは、平成25年4月から始まった「足利5S学校」第4期インストラクター養成研修の実践研修受入事業所に応募した事で、インストラクター研修生のアドバイスによって倉庫の備品や破材、治具、工具等、要らないモノを次々と捨てていく整理から始めた。その結果、半年間にわたって2t車で5台も廃棄したという成果がでてきた。

まだ初期の5S実施段階ではあるが、現在は綺麗に床が見える状態に変化してきており全社員に5S意識が浸透して今後の展開が期待される。（柏崎記）

倉庫内を見学する参加者

■申込先／足利商工会議所経営支援1課5S推進担当まで
☎0284-21-1354
又はメール
acci@watv.ne.jp
詳細は、足利商工会議所ホームページ参照
http://www.ashikaga.in fo/accis/

5Sから得られる効果 ～⑥点検清掃について～

今月は初期清掃からの点検清掃に入っていきたいと思います。整理に伴った初期清掃をさらに深めた点検清掃を実践すると周囲の異常がよく見えるようになります。例えば、床に何も落ちていない状態でキレイに磨かれていれば、一滴の油やゴミ一個でも異常としてすぐに感知できます。キレイな床に油が垂れて床が滑るという現象が異常ということになり、気を付けて見ると発生源の機械に目が向きます。そこには何十年と掃除もしたことがない機械が埃を被って、いつ油を垂したかもわからずに無残な姿で悲鳴を上げてフル稼働している姿がありま す。こういった機械は工場の中に留まらず、事務所や食堂（休憩所）といった会社のあらゆるところに汚れを広げています。初期清掃で、ひと目でわかる状態にするということは、様々な原因を掴み易くします。加えてキレイにすることで、汚したりモノを落とすことにも抵抗を感じてくるはずです。清掃は企業が存続する限りは続けなければならない作業です。習慣化しないとすぐに乱れて来て職場の雰囲気に悪影響を与えます。毎日欠かさず行う持続作業なので、点検清掃でやるべきことがわかる状態にしたいものです。

企業は売上高が一番の関心事項であり、そこに直に結びつく商品の開発技術だけは重視されて、人も時間も費用も投資されます。商品の開発技術は企業の存続のためには最も優先度の高い前提であることは事実ですが、その結果、現場への関心が気薄となって弱体化し、素晴らしい技術が現場で実現化出来ないなどということもあります。一方で、清掃は企業の売上に関係がないと思われがちですが、清掃を突き詰めていけば、それら開発技術などを確実に押し上げるなどという大きな役割を果たすことになって、目に見えない形で売上に貢献することになってくるのです。

参考文献「安全衛生のひろば　4Sを極める」（木村温彦著）より
きむら5S実践舎
鈴木　浩也

【日　時】1月12日(火)午後1時～4時　【問合せ】経営支援1課5S推進担当(☎21－1354)
【場　所】足利商工会議所友愛会館(通3丁目)　(お電話でのご相談にも随時対応しています。)
これから5Sを始めたいがノウハウを知りたい、自社の5Sをもっとレベルアップしたい、など、「整理・清掃・整頓・…」のインストラクターが相談にお応えします。ご来所の方は、都合の時間等を事務局までご連絡下さい。お気軽にご相談下さい。
足利5S学校　5S無料相談会